

2021年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年12月1日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 東
 コード番号 4750 URL http://www.daisan-g.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 武敏
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 室長 (氏名) 多留 健二 TEL 06-6243-6341
 四半期報告書提出予定日 2020年12月1日 配当支払開始予定日 2020年12月28日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年4月期第2四半期の連結業績（2020年4月21日～2020年10月20日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年4月期第2四半期	4,169	△15.8	△126	—	42	△77.3	22	△72.1
2020年4月期第2四半期	4,952	—	180	—	186	—	81	—

(注) 包括利益 2021年4月期第2四半期 △67百万円 (—%) 2020年4月期第2四半期 39百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年4月期第2四半期	3.54	—
2020年4月期第2四半期	12.70	—

(注) 2020年4月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年4月期第2四半期の前年同期比増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	
2021年4月期第2四半期	9,980	6,712	66.6	1,036.24
2020年4月期	10,397	7,012	66.0	1,070.83

(参考) 自己資本 2021年4月期第2四半期 6,645百万円 2020年4月期 6,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年4月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2021年4月期	—	10.00	—	—	—
2021年4月期（予想）	—	—	—	11.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年4月期の連結業績予想（2020年4月21日～2021年4月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,770	△7.7	△180	—	50	△80.6	3	△97.5	0.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年4月期2Q	7,618,000株	2020年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	2021年4月期2Q	1,205,112株	2020年4月期	1,205,111株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年4月期2Q	6,412,888株	2020年4月期2Q	6,412,889株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により悪化いたしました。緊急事態宣言の解除後は持ち直しの動きが見られました。

当社に関連の深い住宅業界について、新設住宅着工戸数は利用関係別で持家、貸家、分譲ともに前年を下回る状況が続く、全体でも前年同期比でマイナスとなりました。

こうした状況において、当社グループでは当連結会計年度を最終年度とする中期経営計画を立ち上げ、既存事業の効率化と資源の有効活用および国内における労働集約型ビジネスモデルの脱却を目的とした新たな市場の開拓と新規事業の展開を進めました。

また、新型コロナウイルス感染症に対する当社の全社的な対応としては、2020年3月より感染拡大防止策として進めているマスク着用、手指のアルコール消毒、検温、本社・支店スタッフのテレワーク勤務、時差出勤など感染防止への努めを継続するほか、受注量の減少による事業活動の縮小に対しては、全てのスタッフを対象に一部の稼働日を休業し休業手当を100%支給するとともに、雇用調整助成金の助成を受けております。

なお、2020年8月3日に公正取引委員会より請負契約の施工スタッフに対する消費税の転嫁不足に対する勧告を受け、2014年4月以降の支払い対価の不足額49百万円を特別損失として計上しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は4,169百万円(前年同期比15.8%減)、営業損失126百万円(前年同期は営業利益180百万円)、経常利益42百万円(前年同期比77.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益22百万円(前年同期比72.1%減)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、今期の期首より政府による緊急事態宣言を受け、多くの顧客が営業活動の自粛、建設現場の工事停止を進め、当社の受注活動も厳しい状況が続いておりましたが、新規顧客獲得への営業を進めるなど積極的に活動したこともあり、第2四半期後半より徐々に受注が増え始めました。

そのような中、前期より進めております請負契約の施工スタッフの社員化を促すとともに、営業担当者による現場調査のIT化、WEB会議システムを利用した社内業務の効率化など、将来を見据えた仕組みづくりに取り組みました。

以上の結果、売上高は3,241百万円(前年同期比10.9%減)、売上総利益は944百万円(同23.8%減)となりました。

②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、販路開拓のための営業活動に取組み、新規顧客との取引は増えたものの、新型コロナウイルス感染症による市況の悪化を受け、景気の先行きに対する不透明さから足場部材の買い控えが続く、主要顧客を中心に取引額は大きく減少いたしました。

このような状況の中、中層大型建築物向けに安全性を高めた新製品「レポルト®」に対する今後の需要拡大と施工サービス事業への社内投入を目論み、生産工程の稼働率を最大限にまで高め、在庫の確保を進めました。そのほか、現場消耗品として安定した需要が見込める工事用メッシュシートについて、販売促進と商品調達先を海外に切り替え仕入れ価格の低減を行なうことで、利益確保に努めました。

以上の結果、売上高は507百万円(前年同期比34.5%減)、売上総利益は134百万円(同31.7%減)となりました。

③海外事業

海外事業につきましては、在外子会社のあるシンガポールでは、2月より政府による新型コロナウイルス感染症の拡大防止策がなされ、4月に実施されたサーキットブレーカーにより国内経済が停滞する事態となったことから、事業活動は大きく制限されました。6月より徐々に規制が緩和され、現場への労働者派遣に対しては依然として厳しい規制が残っておりますが、派遣者の稼働率は緩やかながらも前期の水準に戻りつつあります。

このような状況において、新たな取引先と受注を増やすべく、業界経験の豊富なマネージャーを採用し積極的な営業を行うことで、先々の受注獲得に取り組みました。

以上の結果、売上高は384百万円(前年同期比23.5%減)、売上総利益は43百万円(同63.2%減)となりました。

なお、前第2四半期連結累計期間は、子会社化の時期の関係上、連結対象となる月数は5ヵ月間となります。

④その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は36百万円(前年同期比7.0%減)、売上総利益は26百万円(同2.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少359百万円、受取手形及び売掛金の減少115百万円、電子記録債権の減少60百万円、貸貸用仮設材の増加206百万円、のれんの減少54百万円等により前連結会計年度末に比べ416百万円減少の9,980百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加64百万円、短期借入金の増加147百万円、長期借入金の減少305百万円等により前連結会計年度末に比べ117百万円減少の3,268百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ299百万円減少の6,712百万円となり、自己資本比率は66.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月期の業績予想に関する事項につきましては2020年10月12日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,089,867	1,730,036
受取手形及び売掛金	1,798,086	1,682,402
電子記録債権	99,351	38,379
たな卸資産	868,144	918,274
貸貸用仮設材	473,981	680,051
その他	76,722	62,228
貸倒引当金	△24,256	△13,702
流動資産合計	5,381,897	5,097,670
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,656,757	1,656,757
その他	982,732	963,569
有形固定資産合計	2,639,489	2,620,327
無形固定資産		
のれん	667,079	612,195
その他	129,963	124,053
無形固定資産合計	797,042	736,249
投資その他の資産		
その他	1,582,552	1,533,219
貸倒引当金	△3,467	△6,721
投資その他の資産合計	1,579,084	1,526,497
固定資産合計	5,015,617	4,883,074
資産合計	10,397,514	9,980,744
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	401,203	465,703
電子記録債務	233,108	278,486
短期借入金	102,954	250,070
未払法人税等	44,910	45,817
賞与引当金	168,015	124,014
その他	1,114,124	1,089,506
流動負債合計	2,064,318	2,253,598
固定負債		
長期借入金	1,100,165	794,548
資産除去債務	82,987	84,362
その他	137,930	135,703
固定負債合計	1,321,083	1,014,614
負債合計	3,385,401	3,268,213

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年4月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年10月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	566,760	566,760
資本剰余金	649,860	569,954
利益剰余金	6,519,170	6,458,524
自己株式	△918,982	△918,983
株主資本合計	6,816,808	6,676,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,677	38,519
為替換算調整勘定	△11,352	△69,514
その他の包括利益累計額合計	50,324	△30,995
非支配株主持分	144,979	67,271
純資産合計	7,012,112	6,712,531
負債純資産合計	10,397,514	9,980,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月21日 至 2019年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月21日 至 2020年10月20日)
売上高	4,952,911	4,169,745
売上原価	3,369,966	3,020,095
売上総利益	1,582,945	1,149,650
販売費及び一般管理費	1,402,344	1,276,127
営業利益又は営業損失(△)	180,601	△126,476
営業外収益		
受取利息	299	1,138
受取配当金	1,549	1,441
助成金収入	—	163,958
その他	17,042	20,612
営業外収益合計	18,892	187,151
営業外費用		
支払利息	6,974	7,308
減価償却費	4,434	4,980
その他	1,661	6,150
営業外費用合計	13,070	18,438
経常利益	186,422	42,235
特別利益		
投資有価証券売却益	—	73,915
受取保険金	19,405	647
特別利益合計	19,405	74,562
特別損失		
固定資産除却損	203	780
災害損失引当金繰入額	14,500	—
消費税転嫁対策特措法関連損失	—	49,927
特別損失合計	14,703	50,707
税金等調整前四半期純利益	191,124	66,090
法人税、住民税及び事業税	91,244	26,472
法人税等調整額	18,395	18,136
法人税等合計	109,640	44,609
四半期純利益	81,484	21,481
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	17	△1,239
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,467	22,721

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月21日 至 2019年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月21日 至 2020年10月20日)
四半期純利益	81,484	21,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,155	△23,157
為替換算調整勘定	△49,148	△65,795
その他の包括利益合計	△41,992	△88,953
四半期包括利益	39,492	△67,471
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,060	△58,599
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,567	△8,872

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月21日 至 2019年10月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月21日 至 2020年10月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	191,124	66,090
減価償却費	94,706	107,784
のれん償却額	21,876	24,890
長期前払費用償却額	5,651	5,134
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△2,858	△6,560
賞与引当金の増減額（△は減少）	△36,197	△43,963
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△520	—
受取利息及び受取配当金	△1,849	△2,580
助成金収入	—	△163,958
支払利息及び社債利息	6,974	7,308
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△73,915
受取保険金	△19,405	—
有形及び無形固定資産除売却損益（△は益）	203	780
災害損失引当金繰入額	14,500	—
消費税転嫁対策特措法関連損失	—	49,927
売上債権の増減額（△は増加）	453,902	154,674
たな卸資産の増減額（△は増加）	△63,987	△50,129
賃貸用仮設材の増減額（△は増加）	61,857	△206,893
仕入債務の増減額（△は減少）	△10,102	111,678
その他	△57,159	△90,019
小計	658,716	△109,751
利息及び配当金の受取額	1,846	2,579
利息の支払額	△6,848	△6,307
法人税等の支払額	△112,751	△26,689
消費税転嫁対策特措法関連損失の支払額	—	△45,663
助成金の受取額	—	163,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	540,962	△21,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	681	84,323
有形固定資産の取得による支出	△28,578	△82,555
有形固定資産の除却による支出	—	△350
無形固定資産の取得による支出	△53,591	△54,191
資産除去債務の履行による支出	△1,801	—
関係会社出資金の払込による支出	△14,812	—
子会社株式の取得による支出	△646	—
貸付けによる支出	△4,230	△1,637
貸付金の回収による収入	5,504	3,367
投資不動産の賃貸による収入	3,501	1,660
保険積立金の積立による支出	△912	△912
差入保証金の差入による支出	△7,411	△29,187
差入保証金の回収による収入	12,449	90
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,143,931	—
その他	△3,997	1,270
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,237,775	△78,122
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	—	153,480
長期借入れによる収入	1,039,338	—
長期借入金の返済による支出	△105,126	△117,061
リース債務の返済による支出	△33,690	△35,774
配当金の支払額	△83,324	△83,173
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△156,384
その他	△6,766	△8,580
財務活動によるキャッシュ・フロー	810,431	△247,495

現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,484	△12,340
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	106,134	△359,831
現金及び現金同等物の期首残高	2,352,958	2,089,867
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,459,092	1,730,036

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月11日付で、連結子会社であるMirador Building Contractor Pte. Ltd.の株式を追加取得いたしました。この結果、第2四半期連結累計期間において資本剰余金が79,905千円減少しております

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月21日 至2019年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,637,151	773,917	503,028	4,914,097	38,814	4,952,911
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,637,151	773,917	503,028	4,914,097	38,814	4,952,911
セグメント利益	1,240,148	197,690	117,724	1,555,563	27,382	1,582,945

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月21日 至2020年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,241,682	507,094	384,875	4,133,652	36,093	4,169,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,241,682	507,094	384,875	4,133,652	36,093	4,169,745
セグメント利益	944,540	134,948	43,352	1,122,841	26,808	1,149,650

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。